

一般会計予算決算常任委員会 総務文教分科会審査日程

日時 令和7年2月21日（金）

午前9時から

場所 第1委員会室

～審査内容～

- 1 議案第1号 令和6年度山陽小野田市一般会計補正予算（第8回）について

審査番号① 総務部、出納室、山陽総合事務所

- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明

- 2-1-8、2-1-14、2-1-31 総務課（歳入 17-1-2、18-1-1、19-1-8、
22-1-1、22-1-9）
- 2-1-8、9-1-1、9-1-2、9-1-3 消防課（歳入 17-1-2、19-1-10、
21-5-3、22-1-7）
- 2-1-7 出納室
- 2-1-30 地域活性化室

- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

審査番号② 企画部

- (1) 歳入に係る説明

- 6-1-1、7-1-1、11-1-1、19-1-1 財政課

- (2) 歳入に係る質疑

- (3) 歳出（特定財源を含む）に係る説明

- 2-1-8、2-7-1 企画課（歳入 17-1-2、22-1-1）
- 2-1-8、12-1-2 財政課（歳入 17-1-2）
- 2-1-4 デジタル推進課（歳入 21-5-3）

繰越明許費補正：理科大との協創・データ活用によるスマートシティ
推進事業

- (4) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

審査番号③ 協創部

(1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明

- 2-1-20、2-1-22、2-1-23 市民活動推進課（歳入 22-1-1）
- 2-1-5、2-1-10、2-1-32 シティセールス課（歳入 22-1-1）
地方債補正：きらら交流館整備事業債
- 2-1-25、2-1-26、2-1-29 文化スポーツ推進課（歳入 22-1-1）
繰越明許費補正：スポーツ施設維持管理事業

(2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

審査番号④ 教育委員会

(1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明

- 10-2-1、10-2-3、10-3-1、10-3-3 教育総務課（歳入 22-1-8）
- 10-1-2、10-2-2、10-3-2、10-6-1、10-6-2
学校教育課（歳入 15-2-6、17-1-2、18-1-4、21-5-3）
- 10-6-2 学校給食センター（歳入 15-2-1、21-5-3）
- 10-5-1 社会教育課
- 10-5-2 中央図書館（歳入 22-1-8）

(2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

※1 審査の進行状況により、審査の前倒し、先送りを行うこともあります。

※2 歳出の説明をするときに、特定財源がある場合は、歳入のページを示し、歳入についても説明をお願いします。

※3 審査番号④は、21日午後1時から行います。

駐車場・テニスコート計画平面図

当初の計画からの主な変更内容を記載

- ・工事期間
(変更前)
令和5年7月1日～令和7年3月31日
- (変更後)
令和5年7月1日～令和7年7月15日

・施設整備補助金：342,443,000円

【財源内訳】

・市債：256,800,000円
・一般財源：85,643,000円

- 床版橋をボックスカルバートに変更(4箇所)
宇部市の法定外水路の加工について、宇部市との協議により、事務手続や経費の面からボックスカルバートが優位であると判断し、床版橋をボックスカルバートに変更

- テニスコート外周工事の変更
当初予定していたブロック積擁壁では、地盤改良が必要となることから、工事費縮減のため、ブロック積擁壁を張コンクリート法面に変更

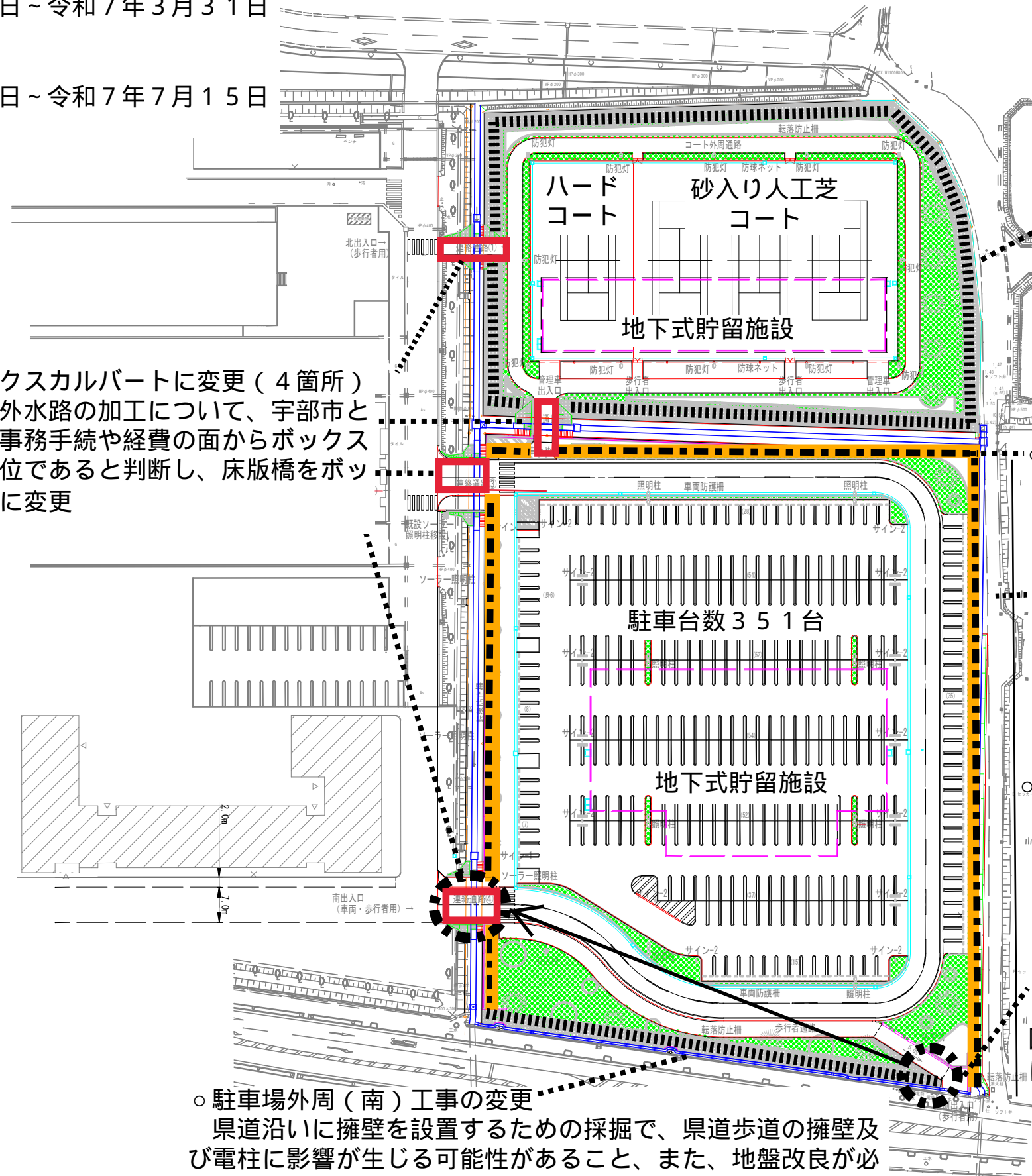
- 駐車場外周(北・西)工事の変更
ブロック積擁壁を耐震性に有利なL型擁壁に変更
東側は変更前からL型擁壁

- 宇部市道沿いの法定外水路の加工
素掘りの法定外水路では、L型擁壁の基礎が洗掘されるため、宇部市道沿いの法定外水路に側溝を設置

- 地盤改良
ボーリング調査の結果により、擁壁基礎部の地盤改良を実施

- 車両出入口の変更
山口県との協議により、県道に接続する車両出入口の設置は困難であると判断し、車両出入口を駐車場西側に設置することに変更

- 駐車場外周(南)工事の変更
県道沿いに擁壁を設置するための採掘で、県道歩道の擁壁及び電柱に影響が生じる可能性があること、また、地盤改良が必要なることから、重力式擁壁を張コンクリート法面に変更



【山陽小野田市ネットワークアセスメント業務】

（事業概要）

G I G Aスクール構想に伴って令和2年度に整備した市内各小中学校のネットワーク（以下「学習系ネットワーク」という。）は、今後、デジタル教材の利活用などによってさらなる通信量の拡大が想定される。

本業務では、ネットワークアセスメントを実施することにより、学習系ネットワークの現状を把握し、G I G Aスクール構想第2期のネットワーク環境として相応しいかどうかを評価する。

そして、アセスメントの結果、学習系ネットワークに課題があると判断された場合は、ネットワークの改善を図る検討材料とすることを目的とする。

【ネットワークアセスメント実施促進事業】

<補助割合：1/3>

<補助上限：100万円/校>

■ 決算見込額

歳出

（単位：円）

	予算額	決算見込額	不用見込額	補正額
小学校費	3,444,000	1,938,800	1,505,200	-1,500,000
中学校費	1,878,000	1,057,600	820,400	-820,000
	5,322,000	2,996,400		

歳入

（単位：円）

	予算額	決算見込額	不用見込額	補正額
小学校費	1,147,000	646,000	501,000	-501,000
中学校費	626,000	352,000	274,000	-274,000
	1,773,000	998,000		

（補正理由）

入札減のため

【就学援助事業】

■令和6年度 就学援助費支給単価

(単位：円)

区分	小学校	中学校	給付額内訳
学用品費	13,900	25,000	
修学旅行費	22,690	60,910	小学校6年、中学校3年に支給 支給単価は限度額
学校給食費	47,500	55,100	小学校：250円×190回（実施回数）＝47,500円
	(実費)	(実費)	中学校：290円×190回（実施回数）＝55,100円

■令和6年度 就学援助費決算額見込

(単位：円)

	予算	決算見込	不用額見込	補正額	備考
就学援助（小学校）	9,135,000	7,662,639	1,472,361	-1,000,000	
学用品費	9,135,000	7,662,639	1,472,361	-1,000,000	
就学援助（中学校）	16,409,000	12,897,709	3,511,291	-3,000,000	
学用品費	9,130,000	7,654,439	1,475,561	-1,000,000	
修学旅行費	7,279,000	5,243,270	2,035,730	-2,000,000	
給食費	48,565,000	43,596,090	4,968,910	-4,000,000	

【災害給付金事業】

（事業概要）

災害共済給付金制度とは、日本スポーツ振興センターと学校の設置者との契約（災害共済給付契約）により、学校（保育所等）の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対して災害共済給付金を行うものです。

学校の管理下の災害とは、教育課程に基づく授業中（保育所等における保育中を含む。）、部活動などの課外指導中、休憩時間中（始業前、放課後を含む。）又は通学（園）中などの災害をいいます。

■ スポーツ振興センター災害共済給付交付金 決算見込額

（単位：円）

予算額	決算見込額	不用見込額	補正額
3,500,000	1,500,000	2,000,000	-2,000,000

■ 災害共済給付状況

医療費（負傷・疾病）給付件数

	小	中	埴生幼	
4 月	31	22		
5 月	30	9		
6 月	26	11		
7 月	22	17		
8 月	16	16		
9 月	6	14		
1 0 月	12	25		
1 1 月	10	22		
1 2 月	35	13		
計	188	149	0	337

合計